

歴史分野プリント

戦時中の学校ではどのような教育が行われていたか。

組名前

1. ★写真や現物を見て考えよう！

(1) 右の写真には何と書いてありますか？

(2) 誰を慰問（いもん）するのでしょうか？

(3) それはどうしてでしょうか？

(4) 慰問（いもん）袋はどこに届けられたか？

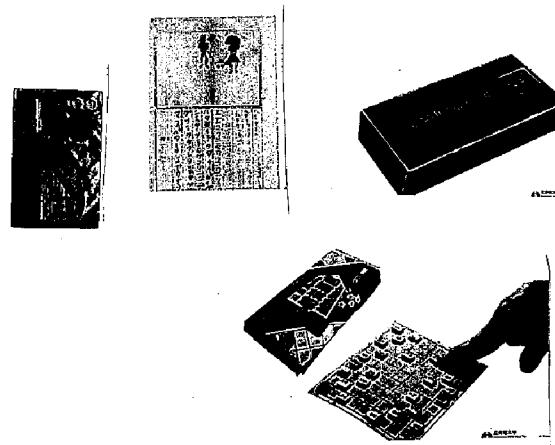


2. ☆戦時中の学校教育

(1) 慰問袋には何を入れていたと思いますか？

思いつくものを書いてみよう。

(2) 実際に入っていたものは何だったか、写真を参考に書こう。



(3) 国民学校の学生たちの手紙は、誰に、どのような内容を書いていたか、簡単に書こう。

だれへ？

どのような内容
を書いた？

(4) 当時の学校では、どのような教育が行われていたのだろう、考えを書いてみよう。

(5) このころの学校が現在の学校とどのようなところが違っているのか、考えて書いてみよう。



★☆今日の授業の感想を書いてみよう。

【今日の授業の感想（一部）】

- ・昔と今では全然違うなと思った。子どもも、軍需工場で働いていて相当大変だっただろうと思った。
- ・慰問袋というものを初めて知った。戦時中にそんなものがあったことに驚いた。
- ・戦争をしている間は、今の暮らしと全く違うんだなと思った。
- ・この時代では、授業で慰問文を書いたりして、今のように勉強ができなかつたんだと思った。
- ・今の自分たちは自由に勉強できているのがとてもよいと思った。
- ・自分と同じくらいの年の子どもたちが工場で働くされていることに悲しいと感じた。
- ・手紙などを入れた慰問袋を送ることで家族と離れて寂しい思いをしている兵士たちを元気づけることのできる工夫があってすごいと思う。
- ・昔の品を見るのが初めてで、すごかった。兵士をなぐさめたり、はげますための慰問袋はいいものだなと思った。
- ・学校で慰問文を書くなど、今と全然違うことをしていてびっくりした。また、慰問袋の中にキャラメルや将棋、占いなどが入っていたことも知らなかった。慰問文を書かせたりすることによって、子どもたちが兵士にあこがれをもつようにしたんだと思います。
- ・昔の子どもたちは、兵士になることを目指して、慰問文を書いていたんだなと思った。今と考え方が違うなと思った。
- ・子どもたちも戦場に出でていなくても慰問文などで協力していく、兵隊と同じだと思った。
- ・今は手軽に買えるキャラメルも、昔は貴重だったことを初めて知った。
- ・慰問袋の中に将棋や占いが入っていて、兵士は現地で余裕がないとおもっていたけど、想像と違った。
- ・やっぱり厳しそうな時代だと思った。
- ・今の自分たちでは、このころの子どもたちの気持ちが、どれほど理解できるだろうかと思った。
- ・赤紙のことは知っていたけど、慰問袋のことは初めてしった。
- ・慰問袋にどのようなものが入っていたのかを詳しく知れておもしろかった。
- ・キャラメルを戦地で兵士が食べていたことを初めて知った。
- ・昔の学校は、戦争に関わることを学んだり、慰問文を書いたりしていたりして、すごいと思った。
- ・子どもたちが戦争の教育をうけ、軍需工場で働いている写真を見て、すごく大変そうだった。そう思うと、今の日本はすごく平和だと思う。
- ・国民全員が戦争に参加していると思った。
- ・今日いろいろなものを見せてもらって、手紙や将棋とか占いを見て私は今と昔ではこんなにも違うものなのかなと思った。知らなかつたことが学べてよかったです。見れてよかったです。
- ・将棋の駒が小さくて、なくしてしまいそうだと思った。慰問文に、兵隊になるのが楽しみですと書いてあったけど、信じられないと思った。
- ・授業で占いを実際にやってみて、おもしろそうだなと思った。
- ・慰問袋がもらえるにしても、中に入っているものがキャラメルとか、今そんなにもらっても嬉しくないものだし、やっぱり戦場に行くのはつらいことだったんだなと思った。
- ・昔の人の考えは、兵士になれて嬉しいと思っていたようで、今との違いに驚いた。学校で兵士になることはすばらしいと教えられていたのかなと思った。兵士も占いカードで遊んでいて、と思ったら、なんかすごいなと思った。